

**宇宙甲子園 ロケット部門 2026
地方予選会 認定要項**

作成: 2026年4月14日

1. 趣旨

本要項は、一般社団法人宇宙甲子園実行委員会が主催する宇宙甲子園ロケット部門全国大会2026について、決勝戦への進出に係る予選会を実施する条件およびその認定について定めるものである。

2. 申請方法

別紙に必要事項を記入の上、期日までに下記連絡先までメールにて送付する。

【期日】開催日の2か月前 ※1か月は30日とする

【申請先】一般社団法人宇宙甲子園ロケット部門 sk_info@ifes.crea.wakayama-u.ac.jp

3. 認定条件

【参加チームについて】

- 実施する大会について、5チーム以上の参加が見込まれること。
- 実施する大会について、他地域からの参加も認めること。
ただし、各チームは予選会/オンライン申請のどちらかにしか参加できない。

【参加費用について】

- ロケット部門全国大会2026地方予選会の認定にあたっての費用はありません。
(オンライン申請: 1チームあたり¥10,000)

【情報共有について】

- 参加校の連絡先などについて、一般社団法人宇宙甲子園へ共有すること。
 - 2つ以上の地方予選会に重複参加しているチームがいた場合、一般社団法人宇宙甲子園の指示にしたがって出場する大会の調整などを行う。
 - 大会時に写真を撮影し、参加者から写真使用の許諾を得る。
- 運営及び収支にかかる計画書を一般社団法人宇宙甲子園へ提出すること。
 - 計画書には、開催日、開催場所、収支計画、過去の参加校(予選会とする大会に参加が見込まれる参加校または団体)を含めること。
- 実施した大会について、結果を一般社団法人宇宙甲子園へ共有すること。
 - 大会結果とは競技結果、参加者名簿、収支報告書等を含む。

【運営について】

- 他の地方予選会および地方大会主催者と連携ができること。
- 一般社団法人宇宙甲子園の定める競技規則に従って大会が運営できること。
 - 指導講師資格を有する運営委員を配置すること。

4. 備考

申請条件など不明な点については申請先となっているアドレスまでご連絡ください。

【別紙1】

地方予選会の認定に係る申請は、以下のリンクから入力ください。

<https://forms.gle/WJT4AjepfUAcodURA>

【別紙2】

＜宇宙甲子園ロケット部門地方予選会/オンライン申請競技規則 共通規則＞

2026年度宇宙甲子園ロケット部門全国大会地方予選会/オンライン申請で利用できる機体は、事前に1回以上の安全な打上げを実施した機体であることが必要です。

機体には生のうずらの卵と高度計を搭載します。

また、飛行における目標最高到達高度と目標滞空時間が定められており、その目標値からの差異によりポイントが加算されます。その他のペナルティポイントと合わせ、ポイントがより少ないチームが上位となります。

1. 機体の規定

市販のキットを一部変更したのみの機体は採用することができません。

- ①機体全長: 300mm以上(フィンの後退代も全長に含まれます)。
- ②ボディ直径: 制限はありません。
- ③推進方法と制限: トータルインパルス10N・s(C型モーター出力相当)以下のモデルロケット用エンジンを1本のみ使用に限ります。その他の推進方法は不可です。
- ④回収装置の制限: パラシュートのみ。
- ⑤機体重量制限: 150g以下。
- ⑥搭載要件: 生のうずらの卵および高度計各1つ。
- ⑦構造要件: ロケットは1段式に限ります。『エンジン搭載部』と『うずらの卵および高度計の搭載部』が分かれる構造であって、それぞれが別々の回収装置によって安全に回収できることとします。エンジンは機械的に固定し、飛行後に取り外しができることとします。摩擦のみの固定は不可です。
- ⑧マーキング: 全体が塗装またはコーティングされている必要があります。機体にはチーム代表者のJARライセンスナンバーを記載してください。

2. 搭載物の要件

- ①うずらの卵: 各地方大会で用意されます。卵全体を金属以外の部材で保護する必要があります。種類は生のうずらの卵(約10g)とし、ひびや割れのないものとします。
- ②高度計: Perfectflite Pnut、Firefly、Jolly Logic Altimeter One/Twoのいずれかとします。プログラム等の改変はできません。

3. フライトコントロール / 発射台・コントローラーの要件

- 制御: 打上後に無線や外部信号を使用することはできません(GPS信号を除く)。飛行の制御として、火薬を使用しない自立式のオンボード制御システム、またはポイントの計算に使用する以外の高度計を採用することもできます。
- 発射台/コントローラー: 大会運営が用意するもの、またはチーム独自製作のものが使用可能です。詳細は地方予選の指示に従ってください。
- 発射台規格: ランチロッドは直径3mm、ディフレクターからランチロッド先端まで600mm以上のステンレス製とします。

4. 目標値とポイント計算

飛行における目標最高到達高度と目標滞空時間からの差異によりポイントが加算されます。

- ③最高到達高度の目標: B型エンジン 250ft (76m) / C型エンジン 459ft (140m)。高度の得点は、目標高度と記録された高度の差の絶対値(ft)がポイントになります。
- ④滞空時間の目標: B型エンジン 16~18 sec. / C型エンジン 25~28 sec.。

- 滞空時間のポイント: 目標範囲内であれば0点。目標に満たない、または超える場合は、目標値との差の絶対値(1/100sec.単位)を4倍したものがポイントとなります。
- 着地位置による加点: 点火点を中心にした半径5mの円の中にロケットが着地した場合、計算したポイントから5点を差し引きします。なお、着地点の判定は「減速機構を含むわずらの卵および高度計の搭載部の全てが当該範囲に入っている」かつ「審査員が確認した時点の位置」で行います。

5. 全国大会出場者の選考方法

- ①選考: 提出された報告書の記録と各地方大会からの推薦をもとに、一般社団法人宇宙甲子園が選考を行います。各地方大会での評価方法については各地方大会運営事務局で規定するものとします。
- ②オンライン競技会からの選出: オンライン競技会を通じて全国大会へ進出できるのは最大1チームです。
- ③次点以降の選出: 各地方大会の2位以降からの選出は、オンライン競技会以外の地方大会に参加した学校から選出されます。
- ④総合制限: 単一の学校または組織から決勝戦に出場できる最大チーム数は、地方予選会経由を含め2チームまでとします。

6. 審査および減点と失格の対象

- ①卵の安全な回収: ヒビや割れがあった場合は記録として認められません。
- ②マーキングの不備: 5ポイントが加算されます。
- ③ダブルフローティング: エンジンへの不点火が2回あった場合は失格となります。
- ④着地前の介入禁止: 着地まで人の手を介してはなりません。
- ⑤危険飛行: 軌道が予測できない場合、部品脱落、エンジン不具合以外の炎上等は失格となります。
- ⑥スポーツマンシップ: 卵への細工、高度計の改変、他チームへの妨害等は失格となります。＊エンジンの異常燃焼(CATO)による不具合は打上回数に含めず、再打上が可能です。

7. 安全のために

- ①事前打ち上げの実施: 競技に参加できるのは、テストフライト、A8-3等のエンジンでの打上、または現地審査のいずれかで安全な打上・回収が確認された機体もしくはそれと同一の設計で製作された機体のみです。
- ②禁止デザイン: 機体先端に爪楊枝や竹串、プラスチック丸棒などの細長い円柱を設置することは禁止します。
- ③安全な回収: 危険な場所に着地した場合は無理に回収せず、スタッフに依頼してください。

8. 異議申し立てルール(チャレンジ方式)

競技中の異議申し立てについて、以下のルールを適用します。

- 申請: 競技時間中に最大1回、各チームから異議の申し立てが可能です。
- 期限: 機体が着地してから3分以内に行う必要があります。
- 判定の確認: 運営側による全打上の動画撮影は行わず、参加者側からの立証によって判定が覆る可能性があるものとします。
- 制限時間: 申請から5分以内に判定が決まらなかった場合は、元の判定が維持されます。

- 回数の減少: 判定が覆る、または打上回数が減らない結果となった場合、チャレンジ回数は減少しません。
- 対象外: 不点火の判定についてはチャレンジの対象外となります。

＜オンライン競技会規則＞

① 出場制限

オンライン競技会に参加できるチームは、原則として地方大会が開催されない地方の学校/組織に属するチームのみとします。地方大会の有無については

② 申請内容と動画撮影ルール

1フライトの結果を申請します。立会人(顧問以外の管理職またはライセンス保持者)同席の上、以下の内容を「編集なしの1つの動画」として提出してください。

- 撮影必須項目:
 1. チーム名、打ち上げ日の読み上げ
 2. 立会人の紹介(所属、職位、氏名)および実施の宣言
 3. ロケットの全長、重量の測定およびその数値
 4. 機体のライセンス番号
 5. 高度計の種類の読み上げと、Launch→Readyになる状態
 6. 卵の破損・不正がないことの確認、および卵と高度計の搭載の様子
 7. エンジンの型(B6-4など)と搭載の様子
 8. 発射、着地の様子
 9. 回収後の卵と高度計(記録が読み取れるように撮影)
- 提出形式: 原則mp4とし、数値が読み取れる解像度とします。
- 提出方法: ギガファイル便やYouTube等のURL共有(または運営指定の場所)とし、USBメモリ等の郵送は不可です。

③ 搭載物の要件

- うずらの卵: 各自でご用意ください。

④ ポイント計算

- 着地位置による加点: オンライン競技会では着地位置による加点は行いません。

⑤ 報告書作成および申請

打上記録を報告書に記載し、立会人の署名の上、事務局が指定する期日までに提出してください。